

奈良県公の施設指定管理者運営評価委員会 貸館・食農系部会 議事録

1. 開催日時
令和2年8月13日（木）午前11時55分～午後4時30分
2. 開催場所
奈良市登大路町38-1 奈良県中小企業会館4階 会議室（1）
3. 出席者
貸館・食農系部会委員（国枝委員、篠藤委員、松尾委員）
施設所管課（地域福祉課、豊かな食と農の振興課、なら食と農の魅力創造国際大学校、平城宮跡事業推進室、人権・地域教育課）
事務局（ファシリティマネジメント室）
傍聴者 なし
4. 議事
 - (1) 部会長選出
 - (2) 指定管理者の運営状況の評価について
 - ①社会福祉総合センター【奈良いきいきプロジェクト】
 - ②なら食と農の魅力創造国際大学校実践オーベルジュ棟【株式会社ひらまつ】
 - ③平城宮跡歴史公園【平城京 再生プロジェクト】
 - ④社会教育センター研修施設（研修棟）【アスカ美装株式会社】

○配付資料
次第
資料1 奈良県公の施設指定管理者運営評価委員会貸館・食農系部会委員名簿
資料2 奈良県公の施設指定管理者運営評価委員会規則
資料3 奈良県公の施設指定管理者運営評価委員会 傍聴要領
資料4 奈良県情報公開条例（第7条抜粋）
資料5 令和2年度貸館・食農系部会評価対象施設一覧
資料6 奈良県公の施設指定管理者運営評価委員会による評価の取り決め
5. 議事概要
 - (1) 部会長選出
○委員の互選により、松尾委員を貸館・食農系部会の部会長に選出
 - (2) 指定管理者の運営状況の評価について
○指定管理者ごとに令和元年度の運営状況について評価を実施
○指定管理者の評価については次のとおり

奈良いきいきプロジェクト

【管理施設：社会福祉総合センター】

- 総合評価「**妥当**」
(評価に対するコメント)
 - ・適正に実施されている。

- ・直前予約キャンセル防止の取り組みにより、キャンセル数の減少につながっている。
- ・自主事業の実施により、新規来館者が増加するなど、センターの認知度向上につながっている。

(指摘・提言)

- ・予約に関して、直前キャンセルをさらに減らし、より多くの団体・個人が利用できるよう、管理運営マニュアルの改定を含め改善策を検討されたい。
- ・リモート会議の利用拡大を見据え、Wi-Fi 等の web 環境の拡充について検討されたい。
- ・利用者の利便性向上のため、施設所管課と指定管理者の協議の上、トイレの改修について引き続き検討されたい。

株式会社 ひらまつ

【管理施設：なら食と農の魅力創造国際大学実践オーベルジュ棟】

●総合評価「**優良**」

(評価に対するコメント)

- ・宿泊稼働率は昨年度を上回り、比較的好調に推移している。
- ・広報については依然として数多くのメディアに取り上げられるなど、施設PRを積極的に行っている。
- ・利用者の満足度を高い水準で維持している。

(指摘・提言)

- ・実践バンケットの利用については、県が当初想定した水準を大幅に下回る状態が続いているため、実践バンケットの活用について施設所管課と指定管理者において協議の上、有効な手立てを講じられたい。
- ・他の事業者(農家・農協など)との連携による新たな自主事業の取り組みを検討されたい。

平城京再生プロジェクト

【管理施設：平城宮跡歴史公園】

●総合評価「**課題あり**」

(評価に対するコメント)

- ・誘客促進のための施設案内看板設置など、積極的な改修に努めている。
- ・自主事業において、計画と比較し、目標値を大きく下回っている。

(指摘・提言)

○指定管理者に対して

- ・施設の利用促進のため、駐車場料金の運用については施設所管課と指定管理者において協議の上、柔軟な対応、工夫を検討されたい。
- ・自主事業の抜本的な改善が必要であるので、早急に改善案を検討し、実行されたい。

○県に対して

- ・経営母体の収支状況について注視されたい。

アスカ美装株式会社

【管理施設：社会教育センター研修施設(研修棟)】

●総合評価「**妥当**」

(評価に対するコメント)

- ・適正に実施されている。
- ・人件費を抑える等、コストカットを積極的に行っている。
- ・利用者の満足度維持のため、施設の維持管理に努められている。

(指摘・提言)

- ・なし

以上